

07s 生成AIを活用したWebシステム開発演習

1. 研修要領

・募集定員	16名
・研修会場	出島交流会館（住所：〒850-0862 長崎市出島町2-11）
・講師	福岡ソフトウェアセンター(FSC)講師：富田 良治
・開催月日	2026年9月9日(水)・9月10日(木)・9月11日(金)
・実施時間・日数	9:30 ~ 17:30（7時間/日）・3日間（21時間）
・受講料(税別)	94,560円
・教材料(税別)	6,000円

2. 対象者

生成AIを業務に活用したい方
 生成AIを活用したシステムを構築したい方
 ※Webシステムの基本的な知識があることが望ましい

3. カリキュラムの概要

PCを用いたハンズオン研修です。
 生成AIの技術はめまぐるしく進歩しており、生成AIをシステム開発に活用することで、大幅に生産性を向上することができます。本講座では、生成AIの仕組みを理解し、生成AIをシステム開発に活用する方法を学びます。演習に使用する環境は、講座実施時に最適な環境を選択します。

4. カリキュラムの詳細

3日間(21時間)

	科目	時間	科目の内容
9 月 9 日	1. 生成AI概要	2.0h	<ul style="list-style-type: none"> ・生成AIとは、生成AIの概要 ・生成AIの最新動向 ・生成AIの仕組み、トランスフォーマーの概要 ・生成AIを活用できるツールやサービス ・業務における利用上の注意点 ・生成AIの活用事例・生成AIの今後の展望
	2. プロンプトエンジニアリング基礎	1.0h	<ul style="list-style-type: none"> ・生成AIの活用方法 ・プロンプトエンジニアリング基礎(演習)
	3. 要件定義、設計支援	1.0h	<ul style="list-style-type: none"> ・要件定義や設計支援への生成AI活用方法 ・生成AIを活用して要件を定義する(演習)
	4. コード生成、テスト、デバッグ、リファクタリング	2.0h	<ul style="list-style-type: none"> ・コード生成、テスト、デバッグ、リファクタリングへの生成AI活用方法 ・コードを生成する(演習) ・テストコードを生成する(演習) ・デバッグする(演習) ・リファクタリングする(演習)
	5. Webアプリケーション基礎	1.0h	<ul style="list-style-type: none"> ・Webアプリケーションの仕組み ・IPアドレス、ドメイン、DNS ・SSLの仕組み ・HTMLの仕組み ・リクエストとレスポンス ・CGI、WebAPI、REST API

	科目	時間	科目の内容
9月10日	6. 生成AIを活用したWebシステム開発演習(詳細設計)	2.0h	・データベース項目を設計する(演習) ・バックエンド(REST API)を設計する(演習) ・画面のUIを設計する(演習)
	7. 生成AIを活用したWebシステム開発演習(コード生成)	2.0h	・フロントエンド開発(React)(演習) ・バックエンド開発(REST API)(演習) ・フロントエンドとバックエンドの連携(演習)
	8. 生成AIを活用したWebシステム開発演習(テスト、リファクタリング)	2.0h	・ユニットテストコード生成(演習) ・リファクタリング(演習)
	9. AIコーディング支援ツールを活用した開発演習(導入編)	1.0h	・主要なコーディングアシストツール ・導入とセットアップ
9月11日	9. AIコーディング支援ツールを活用した開発演習(導入編)(続き)	1.0h	・基本機能をマスターする(インラインチャット、コード補完) ※Github Copilotを使用予定。(演習に使用するツールは予告なく変更される可能性があります)
	10. AIコーディング支援ツールを活用した開発演習(実践編)	3.0h	・仕様から新規コードの生成(演習) ・既存コードのリファクタリング(演習) ・テストコードの自動生成(演習) ・デバッグ(演習)
	11. AIコーディング支援ツールを活用した開発演習(開発編)	3.0h	・AIコーディングアシストツールを活用して、各自でアプリケーションを開発する(演習) ・開発したアプリケーションを発表する
	計	21.0Hr	

※コース改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

オリジナルテキスト

6. 到達目標

1. 生成AIの仕組みを理解する
2. 生成AIをシステム開発に活用できる

7. ITSSレベル